

アカデミー賞でスタイリングを担当するスタイリスト・アンジーがこっそり教える極上のパリ
『巴里のアメリカ人 パリジェンヌの秘かな楽しみ方を学ぶ セーヌ川北部編』
『巴里のアメリカ人 パリジェンヌの秘かな楽しみ方を学ぶ セーヌ川北・南部編』

オールカラー！地元の人しか知らない穴場のショップ、レストラン、そしてパリジェンヌのリアルライフ

アンジー・ナイルス(著) 長坂陽子(訳)

(価格)1,400 円＋税 〈発売日〉2016 年 7 月 22 日 〈出版元〉ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区:代表取締役社長 唐津隆)は、2016 年 7 月 22 日に、『巴里のアメリカ人 パリジェンヌの秘かな楽しみ方を学ぶ セーヌ川北部編』、『巴里のアメリカ人 パリジェンヌの秘かな楽しみ方を学ぶ セーヌ川北・南部編』の2冊を同時発売しました。

ニューヨーク在住のアメリカ人スタイリスト・アンジーが、パリで暮らして見つけた、感じた、楽しんだ、とっておきのライフスタイルを紹介しているのが、本書です。

セーヌ川の北と南の両岸で暮らしたアンジーは、街をくまなくぶらつきながら、ときには地元のパリっ子たちと遊びながら、パリでのショッピング、グルメ、恋、遊びなどを大いに満喫しました。セーヌ川両岸を 12 のエリアにわけ、『セーヌ川北部編』と『セーヌ川北・南部編』の2冊で、それぞれの最新＆地元の人しか行かない穴場のショップ、レストランのほか、ガイドブックには書かれることのないパリジェンヌたちの夜遊び、恋愛、ファッション事情などのリアルライフを紹介しています。今のパリが感じられるオールカラーの写真が満載です。パリに行く人も行かない人も、必見の2冊となります。

巴里のアメリカ人
パリジェンヌの
秘かな楽しみ方を学ぶ

アンジー・ナイルス 著 長坂陽子 訳



巴里のアメリカ人
パリジェンヌの
秘かな楽しみ方を学ぶ

アンジー・ナイルス 著 長坂陽子 訳



<グルメ>

- ・パリっ子のインスタを埋め尽くす“シュークリーム” ・フードメニューのない冒険的レストラン
- ・パリジェンヌが「女子会」するカフェ ・パリ版小料理屋で自然派ワインを楽しむ

<ファッション>

- ・パリっ子を虜にするノミとハンマーでつくったジュエリー ・失敗しないヴィンテージの選び方
- ・シャネルの元デザイナーがつくるお手ごろシューズとハンドバッグ

<遊び・恋>

- ・世界一おしゃれなカラオケバーで朝まで遊ぶ！ ・上下セットのランジェリーを毎日身に着ける理由
- ・パリジャンと恋をしたいなら、探偵事務所のドアをノックすること

本書の構成:

『巴里のアメリカ人 パリジェンヌの秘かな楽しみ方を学ぶ セーヌ川北部編』構成

CHAPTER1 ●トロカデロ／CHAPTER2 ●チュイルリー／CHAPTER3 ●オペラ／CHAPTER4 ●モントルグイユ／CHAPTER5 ●ロウワーマレ／CHAPTER6 ●アッパーマレ

『巴里のアメリカ人 パリジェンヌの秘かな楽しみ方を学ぶ セーヌ川北・南部編』構成

CHAPTER7 ●モンマルトル／CHAPTER8 ●サンマルタン運河／CHAPTER9 ●バスティーユ／CHAPTER10 ●カルチエラタン／CHAPTER11 ●サンジェルマン／CHAPTER12 ●シャン・ド・マルス

著者: アンジー・ナイルス (Angie Niles)

ファッションパブリシスト、ブランドコンサルタントにして、有名セレブリティのスタイリスト。レッドカーペットのイベントやファッションショー、世界的な広告キャンペーンを企画、またゴールデングローブ賞やアカデミー賞ではセレブリティのスタイリングを担当するなどの活躍を見せる。パリでは右岸と左岸の両方で暮らした経験を持ち、現在はニューヨークのブルックリンのボアラム・ヒル——雑誌「VOGUE」誌の言い方に倣うと「ニューヨークの左岸、——在住。

《 お問い合わせ先 》

株式会社ビジネス社 広報担当: 松矢

〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

TEL 03-5227-1602/FAX 03-5227-1603